



# 小峰だより

第217号

7月

小峰ふれあい自然郷(都立小峰公園)は、都立秋川丘陵自然公園のほぼ中央部に位置し、谷戸田、せせらぎ、桜尾根、雑木林で成り立ち、里山の景観を残す魅力的な公園です。その中心施設である小峰ビジターセンターは、秋川丘陵自然公園の中心的な活動拠点です。

発行者：小峰ビジターセンター

発行日：令和8年7月1日

季節のみどころ ～この時季、スタッフおすすめの風景～

やつがしら

## やつがしら

～この夏の雅～



佇まい、涼やか  
ヤツガシラ

“まだこの花屋、やってるのかあ”

久しぶりに降り立つ京都の街は、異邦人<sup>いほうじん</sup>でござった返していた。以前暮らしていた時には、なかった光景だ。まずは祇園祭<sup>ぎおんまつり</sup>の喧騒<sup>けんそう</sup>と暑さから逃れて、勝手知ったる路地裏へ飛び込む。

古びた京町家の路地の先に、間口の狭い、小さな花屋が。風鈴の吊りし<sup>きようまちや</sup>のぶが下がり、金魚鉢用の布袋<sup>ほてい</sup>葵<sup>あおい</sup>が浮かんでいる。京の夏の雅を演出する花卉<sup>かき</sup>が並ぶ中、足元の水鉢にはヤツガシラが丸い葉を突き上げていた。涼感を愛でる観賞用にと仕立てられた、水栽培の里芋だ。

小峰公園からほどなくのところの農家に、このヤツガシラ飾りを仕立てる、おじさんがいることを思い出した。

「おう、作ってらあ。ヤツガシラだろ!?”

小縁<sup>こえん</sup>で一本吹かしていたおじさん。風船蔓<sup>ふうせんかずら</sup>の簾<sup>すだれ</sup>の影から、何やら小さな器を引き寄せ、蓋をはずした。

「ほれっ、ヤツガシラ。もう芽が出てらあ。前にも教えたべ!? こうやって、水に浸して、暗くしとくのよお。そうすつとな、色の薄い芽が伸びてよお。白い根っ子<sup>しげん</sup>もいっぺえ出らあ。適当な時分に覆いを取りゃあ、芽や葉がガラッと緑に変わんのよお。昔はよお、多摩の家じゃ、どこでも夏は飾ってたもんだ。涼しげでよお、ヤツガシラ」

暮らしの中で、身近な自然物の佇まい<sup>ただず</sup>に、涼を感じ取る美意識。多摩の夏の雅がここにある気がした。



梅雨空の下で涼を呼ぶ

元来、疫病の流行る、梅雨時の蒸し暑さの中で飾るもの。八つ頭芋は末広がりの子孫繁栄の意味がある縁起物。盛夏ではなく梅雨時に、生花店やホームセンターに並ぶことがある。



芽出し、元は食用の八つ頭芋座りが良く、見栄えのする八つ頭芋を種芋とする。浸しておく水を腐らせないように注意。



アートなヤツガシラ  
ガラスの器にビー玉を敷くなど涼感溢れるアレンジは容易だ。あなたの雅な感性次第。

里山の生きもの調査隊 \*要申込

里山暮らし体験 \*要申込

## 『夏のチョウをさがそう』

7月19日(日) 9:30 ~ 13:00

夏本番の小峰公園。どのような里山環境に夏のチョウが棲息しているのか、調査します。

会場: 都立小峰公園

対象者: 小学生以上の方  
(小学生の参加には、保護者の同伴が必要です)

参加費: 50円/一人あたり

募集人数: 10名 (応募多数の場合は抽選)

申込締切: 7月11日(土)



## 『昔ながらの魚釣り!』

7月26日(日) 9:00 ~ 15:00

自然素材で釣竿をつくり、エサを捕まえ、そして魚を釣る。昔ながらの夏遊びを体験します。

会場: 都立小峰公園と秋川

対象者: 小学3年生以上の方  
(小学生の参加には、保護者の同伴が必要です)

参加費: 500円/一人あたり

+入漁料

(年齢により別途必要となります)

募集人数: 15名 (応募多数の場合は抽選)

申込締切: 7月18日(土)



※募集要件の詳細、申し込み方法などは、ホームページやチラシをご参照ください。  
※都合により、内容の変更または催行を中止する場合があります。

## こんなことありました!

### 【おいしい野菜づくり】 5月2日(土) ●成長のお手伝い 芽かき・土寄せ体験

植えつけた種芋から、生え出たジャガイモの芽を間引いて、成長を集中させます。どの芽を抜くか残すか悩みながら。併せて枝豆の苗も定植しました。



どれ抜こうか、悩んじゃうよ

### 【谷戸田の稲作2026】 5月6日(水・振休) ●代かき、あぜぬり

田植え前の必須作業、代かきと畦塗りです。満々と水の張られた田んぼの水漏れ防止に、畦を泥で塗り固めます。そして田んぼの中を均しました。もう泥まみれ!



ぬるっぬる、ドロッドロだぜ!

## おしらせ

### ～ 7月の休館日・駐車場閉場について ～

**7月6日(月)は休館となります**  
**夏休み期間(7月第3週～8月末日)は毎日開館**

小峰ビジターセンターは、7月6日(月)が休館日となります。併せて、駐車場も閉場となりますので、ご注意ください。小峰公園の閉園はなく、常時ご利用いただけます。

夏休み期間(7月第3週～8月末日)は毎日開館し、駐車場もご利用いただけます。ビジターセンターの開館時間ならびに駐車場開場時間は、9:00～16:30となります。

※ 閉場時刻を過ぎての駐車車両については、利用者の公園内外での事故、道迷い、山岳遭難等が疑われるため、保安上、警察に通報する場合があります。

※ 施設利用に関する情報は、ホームページおよびX(旧Twitter)に掲載します。詳しくは下記までお問い合わせください。

### 小峰ビジターセンター

〒190-0152

東京都あきる野市留原284-1

TEL:042-595-0400

● 開館 9:00～16:30

● 休館日 月曜日(祝日の際はその翌平日、ただし夏休み期間を除く)、年末年始



小峰公園HP



X(旧Twitter)

### ～ ツキノワグマの生息について ～

5月末現在、小峰公園近傍でのクマ出没に関する明確な情報はありせん。

なお、一部のハイキングコースや登山道は、ツキノワグマの生息可能領域を通過しています。クマを含め野生動物との遭遇を否めない地域、自然環境であることをご理解ください。



ニホンカモシカ(今熊山にて)  
慣れた猟師でも一瞬熊と見間違えるという

